

《栄町で元気にずーっと住み続けるためにあればいいなと思うこと・ものは何ですか?!》

(住民活動ふれあいまつりアンケートより)

(10代)・みんなにあいさつをする・いろんな世代の人が楽しめる公園・図書館・スポーツができる場所・ショッピングセンター

(2、30代)・子育て世代が集まれるイベントを増やしてほしい・公園の遊具の補修、小さい子ども用の外遊具があるといい・運動会を実施してほしい・図書館・駅前を元気に・耳鼻科、眼科

(40代)・近所の人とのつきあい・安食駅前がもっと活気立つといい・職場がある街、町内で働きたい・図書館・寝たきりにならない町ぐるみの体操をする・体育祭の復活・あいさつをする

(50代)・仕事や家事の忙しい人の交流ができるきっかけづくり・病気予防のための運動指導教室・集会所の活用・レンタサイクルと房総のむらを宿泊場所にする・駅前に活気がほしい・悠遊亭風呂復活・運動するところ・町全体のスポーツ大会・耳鼻科、眼科

(60代)・空き家の活用・人が集まって話ができる場所・公園の遊具を高齢者、子ども用(アスレチック)にする・廃校や集会所の利用・健康にいいマシン(持ち寄り)を置く・挨拶・耳鼻科、眼科・健康スポーツ大会・医療機関への足(バス)の確保・大きくなっていいので個性のある明るく楽しい駅・道の駅

(7、80代)・いつでも気軽に集える場所・病院・花のある公園・悠遊亭浴室の復活・挨拶をする・運動ができる場所・老人が遊べる施設・段差の少ない道

300枚以上のアンケートで各年代とも地域でのつながりを大切に、自分たちで心地よい町にしたいという思いが感じられました。ひとの力で元気な町に。

大反省会開催

11月8日(日)、まつり参加団体から40名参加で反省会を開催しました。ブースごとにまつりを終えての感想、反省、改善点等、意見交換しました。話し合いの後は、ひと・まちファームのメンバーが作ってくれた豚汁と新米ごはんを頂きながら、「来年はよりよいまつりにしましょう」と反省会を終了しました。



福島に
もち米60kg送りました!

10月18日(日)住民活動ふれあいまつり会場でごみ減量のための「もったいない陶器市」を開催しました。町民の方たちの協力で9月1か月で600kgの陶器が集まりました。まつり当日陶器を持ち帰った人たちからいただいた東日本大震災義援金で、今年も福島市渡利「NPO 法人花見山を守る会」にもち米(布鎌産)60kgを送りました。仮設住宅やサロンで毎年お餅つきをして振る舞っています。福島への支援は続けていきます。ご協力ありがとうございました。

◆◇ちば県民活動PR 月間 2015◇◆

簡単なアンケートに答えるとちばくんグッズがもらえるよ

県民活動がより活発に展開されていくために、県民の皆さんに県民活動をもっとよく知ってもらい、幅広い年齢層の方々を、県民活動への参加につなげていくことが重要です。そこで、千葉県では市民活動団体(NPO)やボランティアのことを広報・啓発していくため「ちば県民活動PR月間」を設け、市町村や市民活動団体等と連携しながらイベントなどを通してこの期間に集中的に県民活動を広報・啓発することとしています。

期間：11月23日～12月23日

※県民活動・・・県民自らが自発的に地域に存在する様々な課題の解決を図り、地域社会をより豊かにしていこうとする社会貢献活動

◆NPO・ボランティアフェアさかえ◆

期間：12月1日(火)～12月20日(日)

場所：栄町住民活動支援センター
(ふれあいプラザさかえ1階)

期間中、県の賛同行事としてフェアを開催します。栄町の住民活動団体のご案内を行っています。ボランティアをしてみませんか。ぜひお立ち寄りください。